

# 公募説明会資料

ストーリーで繋ぐ地域のコンテンツの連携促進に向けた実証調査

令和7年5月12日

※所属及びフルネームを入力のうえご参加ください。

**1.事業概要**

**2.公募について**

**3.審査について**

**4.申請様式について**

**5.精算・報告について**

**6.質疑応答**

## 質疑応答について

ご質問がある場合は「チャット」にてご入力ください。

# 1.事業概要

# ストーリーで繋ぐ地域のコンテンツの連携促進事業

## 事業目的・背景・課題

○外国人旅行者の地方における長期滞在をより一層促進するため、1週間以上にわたり、一貫したストーリーのもと地域のコンテンツをめぐりながら、スルーガイド（Experience Manager<sup>※</sup>）等とのコミュニケーションを通じ、旅行者が新たな学びや気づきを体感することのできるツアーの磨き上げ及び更なる販路拡大にかかる取組を支援し、市場への受容性を実証する。

○また、このようなツアーの実施にあたっては、ツアーに同行し、地域の多様な関係者と様々に連携しながらツアー全体をコーディネートするExperience Managerの存在が重要であるため、Experience Managerの育成に係る取組を実施。

※ 基本的なガイドスキルだけでなく、顧客理解、ストーリーテリング、マネジメント等、ストーリー性のあるツアーにおいて特に重要となるスキルを有するガイドを想定。

## 事業内容

### ①ツアーの磨き上げ及び販路拡大

- ・コンテンツの磨き上げ
- ・海外旅行会社を招聘したファムツアー開催
- ・OTA掲載、商談会への出展
- ・情報発信のための素材やツールの作成 等

### ②Experience Managerの育成

- ・令和6年度までに実施したガイド研修を踏まえた育成プログラムの作成 等

## 事業スキーム

- ・事業形態：直轄事業 請負先：民間事業者
- ・事業期間：令和6年度～

## 事業イメージ

### ストーリー：

サムライの繁栄と衰退の物語から、武士や日本の精神文化に触れ、自身に繋がる学びを得る

武道、武家文化に息づく武士道精神を体感し、日本人が大事にする考え方について学ぶ

新しい時代を生き抜くためにラストサムライが残したものから、現代に繋がる学びを得る



弓道体験



居合道  
（抜刀体験）



武士が嗜んだ茶道体験



相撲稽古見学



サムライシルク

# ロングストーリーツアーとは

- ロングストーリーツアーとは、7日間以上にわたり、ツアー全体で設定されたストーリーに沿って、全行程にガイドが付き添う形で地域のコンテンツを巡りながら、旅行者が新たな気づきや感動を得ることを目的とするツアーです。
- これまで認知されていなかった魅力あるコンテンツを組み入れたり、複数の地域を組み合わせたりすることで、ツアーの体験価値が向上するとともに、地域の活性化や地域住民の誇りの醸成への貢献が期待されます。

|                           |                                    |                               |                                       |   |
|---------------------------|------------------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|---|
| ロング<br>ストーリー<br>ツアー<br>とは | 7日間以上に<br>わたり、                     | ツアー全体で設定<br>されたストーリーに<br>沿って、 | ※<br>全行程にガイドが付き添う形で<br>地域のコンテンツを巡りながら | 旅行者が新たな<br>気づきや感動を<br>得ることを目的と<br>するツアー |
| 必須条件                      | ツアー期間が<br>7日間以上である                 | ツアー全体で<br>ストーリーが設定<br>されている   | 全行程に<br>ガイドが付き添う                      | 旅行者が<br>新たな気付きや<br>感動を得ることを<br>目的とする    |
| 付加条件                      | これまで認知されていなかった魅力あるコンテンツが組み込まれていること |                               |                                       |   |
|                           | 複数の地域が組み合わさっていること                  |                               |                                       |   |

※Experience Managerのこと。

# ロングストーリーツアーの造成事例

## 令和6年度 実証事業の一覧(1/2)

| チーム名<br>(略称) | ツアー名   | テーマ  | 主なツアー地域              | モデルコース<br>の日数 | モデルコースの想定価格<br>(全行程・1名あたり) |
|--------------|--|--|----------------------|---------------|----------------------------|
| みやぎ          | Miyagi Mori-Sato-Umi Voyage:<br>Navigating Growth, Effecting<br>Change<br>【みやぎ森里海ボヤージュ:生産と消費を繋ぐ森里海の連環を体感する旅】                         | 「森里海の連環」<br>「震災と復興」<br>「レジリエンス」<br>「持続可能性」                     | 宮城                   | 7日間           | 450,000円～                  |
| サムライ         | Samurai Story (Kanazawa, Tokyo,<br>Yamagata)<br>【日本サムライストーリー。武士道、武家文化そしてラストサムライの葛藤と功績。】  | 「武士道精神」<br>「武道」<br>「武家文化」<br>「武士の生き方」<br>「日本の精神文化」             | 石川<br>東京<br>山形       | 8日間           | 1,100,000円～1,800,000円      |
| 鯖街道          | IN SEARCH OF WASHOKU:THE<br>MACKEREL HIGHWAY / An Ancient<br>Road where Kyoto Meets the Sea<br>【和食のルーツに迫る旅～鯖街道を舞台に～ /海と都をつなぐ古代の道】    | 「和食」<br>「日本の暮らし」<br>「ものづくり」<br>「自然との共生」                        | 京都<br>福井<br>滋賀       | 7日間           | 1,000,000円～1,500,000円      |
| 日本刀          | The Heart of the Japanese sword.<br>～The Japanese sword story<br>Tamahagane and Master<br>swordsmith～<br>【日本刀～玉鋼(たまはがね)・現代日本刀～に出会う旅】 | 「日本刀」<br>「名刀・玉鋼(たまはがね)」<br>「刀匠・職人との交流」<br>「武士道」<br>「国宝」        | 岡山<br>島根<br>広島<br>山口 | 7日間           | 1,000,000円～1,200,000円      |
| 琉球奄美         | RYUKYU:The Sacred Islands<br>【琉球:神秘の島々】  | 「シャーマニズム」<br>「海洋王国の伝統」<br>「世界自然遺産」<br>「IKIGAI コミュニティ」<br>「島の心」 | 沖縄(やんばる地域)、鹿児島(奄美大島) | 7日間           | 1,000,000円～                |

※各ツアーの行程等については、「ロングストーリーツアーの造成に係る手引き(第二版)」をご参照ください。  
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001881223.pdf>

# ロングストーリーツアーの造成事例

## 令和6年度 実証事業の一覧(2/2)

| チーム名<br>(略称) | ツアー名   | テーマ  | 主なツアー地域              | モデルコース<br>の日数 | モデルコースの想定価格<br>(全行程・1名あたり) |
|--------------|--|--|----------------------|---------------|----------------------------|
| 3.11AT       | Beyond the Disasters: A Trail of natural beauty and Resilience.<br>【災害を乗り越え、立ち上がる人々との出会いの旅路】                           | 「災害復興」<br>「教訓伝承」<br>「レジリエンス」<br>「アイデンティティ」<br>「ロングトレイル」<br>「アドベンチャー」 | 青森<br>岩手<br>宮城<br>福島 | 7日間           | 500,000円～700,000円          |
| 輝く女性         | TSUMUGITABI: At the Encounter of the Hands and Hearts That Make Northern Japan Shine<br>【輝く女性を訪ねる つむぎ旅】                | 「地域に根付く信仰」<br>「伝統芸能の伝承と継承」<br>「人々の生業と暮らしぶり」<br>「過去・現在・未来」            | 富山<br>新潟(佐渡)<br>山形   | 12日間          | 700,000円～1,100,000円        |
| 北前船          | Japan Craft and Gastronomy Trip 7 days Fukui, Ishikawa, Toyama Model Course<br>【ジャパクラフトとガストロノミーの旅 7日間 福井・石川・富山 モデルコース】 | 「北前船」<br>「日本の貿易文化」<br>「クラフトマンシップ」<br>「ガストロノミー」                       | 福井<br>石川<br>富山       | 7日間           | 500,000円～1,400,000円        |
| 中山道          | Meets Nakasendo - Tracing Japan's Origins and its Spirituality.<br>【中山道と出会う ― 日本の原点と精神性を辿って ―】                         | 「信仰」<br>「街道トレイル」<br>「和食」<br>「伝統工芸・美」<br>「日本の暮らし」                     | 岐阜<br>長野             | 7日間           | 200,000円～1,000,000円        |

※各ツアーの行程等については、「ロングストーリーツアーの造成に係る手引き(第二版)」をご参照ください。  
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001881223.pdf>



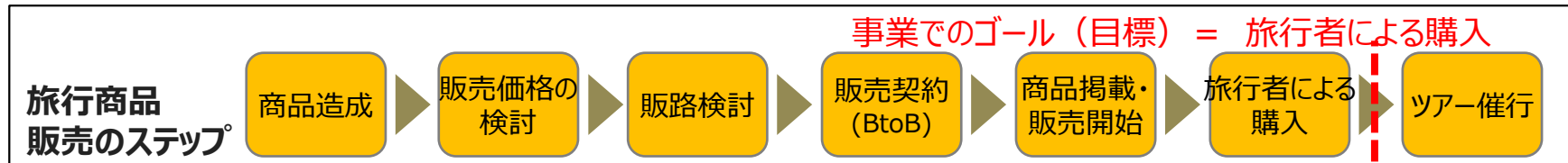
# 令和7年度 実証事業の方向性

## 令和7年度事業の目的

我が国で、ストーリー性のある1週間以上の旅を通じて地域を繋げ、地方部への長期滞在を実現するロングストーリーツアーを導入し、広めていくという事業の出口を見据えて、ツアーの磨き上げ及び販売に取り組む。

## 令和7年度の実施内容及び到達目標

- 新規事業については、ロングストーリーツアーの考え方に沿ったツアーを造成し、並行して販売に取り組む。
- 継続事業については、過年度事業での課題解決に重点的に取り組むとともに、販売に取り組む。
- 事務局においては、**造成だけでなく販売に向けた伴走支援を強化し、販売手法の検証**を行う。
- 販売における到達目標：新規事業、継続事業共に旅行者による購入（予約含む）まで実施。



- ツアーの磨き上げ及びExperience Manager（以下、EM）の育成のため、本事業に採択された全てのプロジェクトチーム（以下、PT）において、自身のPT以外のEMを招請したFAMツアーを実施。
- EMに関する到達目標：EM自身及びPTがツアーを催行できる状態になる。  
事務局において、EM育成のための教材等を作成。

# 実証事業のスケジュール

| 令和 7 年                                |                             |       |     |      |     | 令和 8 年     |                           |    |
|---------------------------------------|-----------------------------|-------|-----|------|-----|------------|---------------------------|----|
| 7月                                    | 8月                          | 9月    | 10月 | 11月  | 12月 | 1月         | 2月                        | 3月 |
| 実証事業を行うプロジェクトチームの決定<br>事業計画書作成<br>連絡会 | 実証事業<br>(ロングストーリーツアーの造成・販売) |       |     |      |     |            | 精算書類提出<br>精算書類確認<br>事業費支払 |    |
|                                       |                             | 共有会 ① |     |      |     |            | 共有会 ②                     |    |
|                                       |                             | 現地調査  |     |      |     | EM向けFAMツアー |                           |    |
|                                       | 模擬商談会                       |       |     | 中間評価 |     |            | 最終評価                      |    |
|                                       | 定例MTG（概ね月1回程度）              |       |     |      |     |            |                           |    |
|                                       | 伴走支援                        |       |     |      |     |            |                           |    |
|                                       |                             |       |     |      |     |            |                           |    |
|                                       |                             |       |     |      |     |            |                           |    |
|                                       |                             |       |     |      |     |            |                           |    |
|                                       |                             |       |     |      |     |            |                           |    |

【実施者】

■：プロジェクトチーム

■：事務局

## 2.公募について

# 公募概要

実証事業を実施するプロジェクトチームを募集。

## 応募資格

地方公共団体、DMO、観光関連事業者、地場産業事業者等の団体から構成されたプロジェクトチームであること。

## 支援内容

### ・実証事業実施に係る経費の支援

上限額は以下のとおり。選定件数や提案内容に応じて金額を決定する。

**【新規事業】 1,500万円（税込）      【継続事業】 1,000万円（税込）**

### ・事務局による伴走支援（特に販売面の支援を強化）

### ・Experience Managerの育成支援

## 留意事項

- ・事業開始日は採択事業決定後に事務局に提出する採択受諾書の提出日とする。
- ・本事業における支払いは事業完了に伴う事業報告書・精算書類等提出後の精算払いとする。

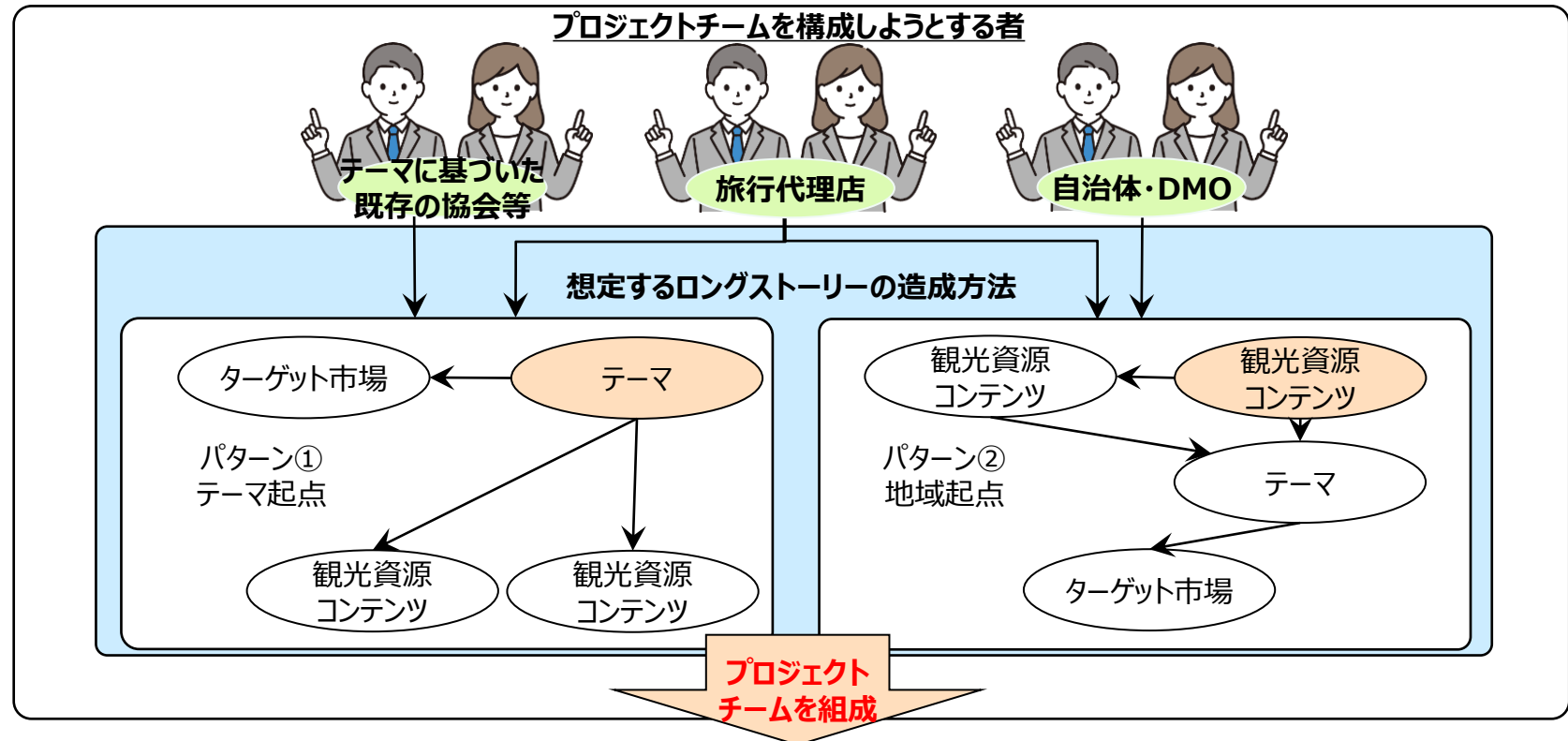
# 事業区分

新規事業は5件程度、継続事業は最大9件程度程度の採択を予定している。

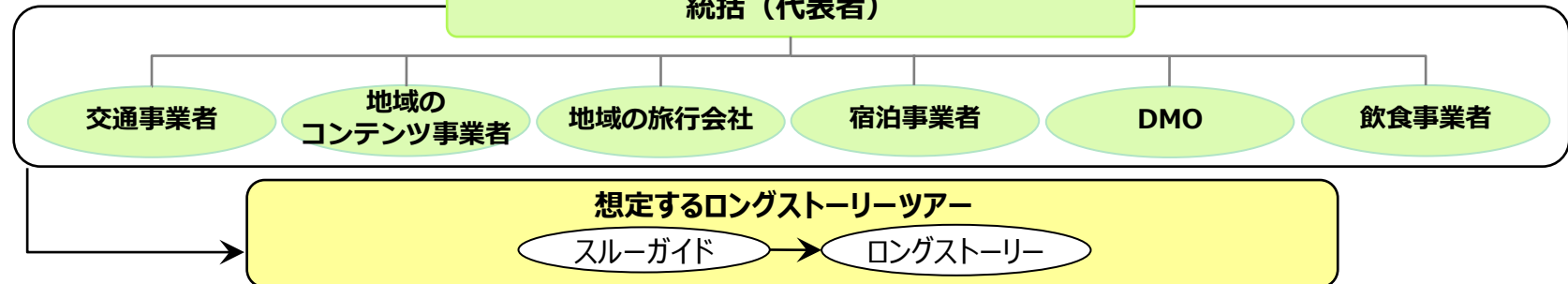
|                    |  |
|--------------------|--|
| <p><b>新規事業</b></p> | <p><b>今年度の実証事業に、新たに応募する事業</b><br/>         ※昨年度事業で採択されなかったプロジェクトチームも対象</p> <p><b>申請条件</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既に販売しているツアーを改良（ツアー日数を変更する、Experience Managerを取り入れる等）する取組等、年度内にツアーの販売に繋がる見込みが相当程度高い取組であること</li> </ul>  |
| <p><b>継続事業</b></p> | <p><b>令和6年度の実証事業で採択された事業</b><br/> <b>令和5年度の実証事業で採択された事業※</b><br/>         ※令和6年度事業に応募して落選したPTも応募可能</p> <p><b>申請条件</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過年度事業で造成した販売開始済みのツアーを主軸にしていること（販売に向けた磨き上げの一環として、エリアの追加やターゲットの見直し、部分的な行程の見直し等の変更を行うことが望ましい）</li> <li>申請主体が昨年度事業と同一であること<br/>         （プロジェクトチーム体制の一部変更等は可能）</li> </ul> |

# 実施体制について

コンテンツ事業者、地方公共団体、DMO、飲食事業者、宿泊事業者、交通事業者、旅行会社、漁業、農業、地場産業等、複数の団体から構成されるプロジェクトチームであること。



想定するプロジェクトチーム組成例：



# 支援の対象となる経費について

## ① ロングストーリーツアーの造成に係る経費

- 体験型・滞在型コンテンツの企画開発
- ワークショップ、協議会等の開催
- 地域事業者や地域住民に対するセミナーの開催
- 専門家からの意見聴取
- ローカルガイド及びExperience Managerの育成
- 課題抽出のためのモニターツアーの開催
- 地域資源の多言語情報提供

## ② ロングストーリーツアーの販売に係る経費

- 企画開発した旅行商品等のOTA（Online Travel Agent）への掲載
- 企画開発した旅行商品等の販売のために行う旅行会社との商談
- 販路開拓のためのFAM（Familiarization Trip）ツアーの実施

# 支援の対象となる経費について

## ③ 情報発信のための素材やツールの作成に係る経費

- 企画開発した旅行商品を販売するために必要となる写真、動画、ホームページ、チラシ、パンフレット等、対外的な情報発信のための素材やツールの作成

## ④ 造成したロングストーリーツアーの効果の検証に必要な経費

- FAMツアー、アンケート等の実施

## ⑤ その他プロモーションに係る経費

- メディア等を活用した広告
- インフルエンサーやメディア等の招請



# 支援の対象となる経費について

## <注意点>

本事業を行うために必要なプロジェクトチーム内の人件費（売上原価に含まれる常勤職員の労務費、派遣労働者、短時間労働者の給与の外注費等）について、今年度より支援対象となります。

## 【留意事項】

実証事業実施者または実証事業実施者に準じる団体職員の人件費は、各団体の給与規定に準じて算出してください。

※給与規定がない法人の労務費は原則認められません。

※計上できる人件費は法定で義務づけられている労働者名簿\*に記載のある職員に限ります。

\*労働基準法第107条に基づくもの

※人件費で計上する職員への賃金支給を証明する賃金台帳の開示を求める場合があります。

※営業単価による算出は認められません。

※作業時間数は、当該事業に従事した分についてのみを計上してください。

# 支援の対象とならない経費の具体例

- 本事業に直接関係のない経費
- 採択受諾書提出日前に発生した経費
- プロジェクトチームにおける経常的な経費（本事業実施に係らない人件費及び旅費、事務所等に係る家賃、保証金、敷金、仲介手数料、光熱水費、通信料等）
- 実施するイベントにおける景品等の購入費
- クーポンや乗車船券等の割引原資のための経費
- 会食費、弁当代等の飲食費
- 国その他行政機関等により別途、補助金、支援金、委託費等が支給されているもの、又は、支給を予定されているものがある場合の経費
- 本事業における資金調達に必要なとなった利子等

# 伴走支援について

- ・ 本事業の目的である、ロングストーリーツアーの磨き上げ・販路拡大に向けて、一連のプロセスとそれを実施する体制整備に向けた伴走支援を実施します。
- ・ プロジェクトチーム毎に伴走支援担当を配置します。事業に関するプロジェクトチームからの各種連絡、相談は伴走支援担当を通じて行っていただきます。
- ・ 伴走支援担当はヒアリングによる進捗確認等の他、プロジェクトチームの課題等に基づき、伴走支援メニューを提案・提供する場合があります。

## 進捗把握・情報共有

### ◆伴走支援定例MTG

- a)実施内容：①進捗管理、②ツアー造成・販売におけるクオリティ担保、③事業者の実情に沿った課題管理の側面から、必要な助言等を適宜行う。
- b)実施回数：月に1回程度
- c)実施形態：オンライン形式
- d)実施時間：概ね1時間程度
- e)対象者：各プロジェクトチームの担当者/関係者

### ◆プロジェクトチーム共有会

- a)実施内容：参考となる取組/ナレッジ等の学びを得ることを目的に、各実証事業の内容/進捗を共有しあう共有会を実施する。
- b)実施回数：2回程度  
(9月下旬、2月上旬を予定)
- c)実施形態：オンライン形式
- d)実施時間：概ね2時間程度
- e)対象者：全プロジェクトチームの担当者/関係者

# その他の支援について

- ◆ EM向けFAMツアーの実施
- ツアーの磨き上げ及びEMの育成を目的として、本事業に採択された全てのPTにおいて、自身のPT以外のEMを招請したFAMツアーを1回実施します。
- 派遣するEMについては、各PTの要望等を踏まえたマッチング等により決定します。
- ◆ 模擬商談会の実施
- 商談会におけるプレゼンテーション力及び対応力の強化を目的として、事務局において模擬商談会を開催します。
- 本事業に採択された全てのPTに1回参加いただきます。
- 模擬商談会では、有識者/専門家等よりアドバイスを頂くことを予定しています。
- 開催方法及び開催場所は未定ですが、対面での開催の場合は、東京都内を予定しています。

# 申請方法

全ての提出書類をご準備の上、申請をお願いします。

受付  
期間

**令和7年5月12日（月）～5月30日（金） 13：00必着**

提出  
書類

**申請様式 一式**

※詳細は、別途ご説明します

提出  
方法

**事務局メールアドレス宛にメール提出**  
**宛先：[longstory@or.knt.co.jp](mailto:longstory@or.knt.co.jp)**

<提出にあたっての留意点>

- ・様式は、観光庁ホームページからダウンロードするものといたします。
- ・提出を必須としている書類のうち1つでも提出が無い場合は、審査の対象とならないのでご注意ください。
- ・提出書類は全て電子データ（パワーポイント形式およびエクセル形式）で提出してください。
- ・各提出書類の電子データのタイトルは「**【新規or継続/ロングストーリー】プロジェクトチーム名\_ロングストーリーツアー名**」としてください。
- ・ロングストーリーツアーの内容がイメージできるように、必要に応じて図や写真を使用して様式を作成してください。  
なお、これらの図や写真は観光庁ホームページ等で使用する可能性があるため、公表可能なものを添付してください。

## 3.審査について

ご提出いただいた申請様式を基に、有識者及び観光庁にて審査を行い、実証事業を行うプロジェクトチームを選定します。

審査期間

**令和7年6月上旬～下旬**

※審査において必要と判断した場合は、プロジェクトチームに対してヒアリングを行うことがあります。  
その場合、6月第3週にWEBで実施することを想定しております。  
開催方法やヒアリングにご参加いただきたい方などの詳細は、依頼時にご案内します。

# 評価項目と審査の観点(新規事業)

| 審査項目 |            | 審査の観点  |
|------|------------|--|
| A    | ターゲット設定    | ターゲット設定が販売も視野にいれて明確、適切になされているか                 |
| B    | テーマ・ストーリー  | テーマ・ストーリーが販売・催行も考慮して適切に設定・設計されているか             |
| C    | ツアー展開      | 体験の流れや順番が適切で、テーマと合致し、ストーリーとの一貫性があるか            |
|      | 体験の質       | 体験が多様で魅力的であり、体験意義の納得感があることに加え、宿や移動手段にも配慮があるか   |
|      | 配慮・工夫      | サステナビリティや地域還元などの配慮、提供可能時期や体験可能性、実現可能性などに問題がないか |
| D    | 販売体制       | 販売計画があり、販売チャネルや販売体制が具体的に検討されているか               |
|      | プロモーション    | 販売計画に合致したプロモーション計画が立てられているか                    |
| E    | 催行・ガイドング準備 | 催行・ガイドングに向けた適切なガイドの選定や催行計画が検討されているか            |
| F    | 運営体制       | 事業運営に求められる体制が構築され、事業成果・効果に結びつく運営の工夫がなされているか    |



# 評価項目と審査の観点(継続事業)

| 審査項目 |            | 審査の観点  |
|------|------------|--|
| A    | 課題認識と事業計画  | 昨年度の課題を適切に振り返り、本年度販売に向けた適切な磨き上げが実施される見込みがあるか |
| B    | 販売体制       | 販売計画があり、販売チャネルや販売体制が具体的に検討されているか             |
|      | プロモーション    | 販売計画に合致したプロモーション計画やKPIが立てられているか              |
| C    | 催行・ガイドング準備 | 催行・ガイドングに向けた適切なガイドの選定や催行計画が検討されているか          |
| D    | 運営体制       | 事業運営に求められる体制が構築され、事業成果・効果に結びつく運営の工夫がなされているか  |

## 4. 申請様式について

# 申請様式

新規事業・継続事業で提出いただく様式が異なります。  
あらかじめ提出区分をご確認の上、必要様式のダウンロードをお願いいたします。

|      | 様式名         | 記入事項                             | 形式  |
|------|-------------|----------------------------------|-----|
| 新規事業 | 概要版         |                                  | PPT |
|      | 申請様式－１      | ツアー造成・本事業申請の動機・思い、アウトプット・アウトカム   |     |
|      | 申請様式－２      | ツアー名、テーマ、ストーリー、ターゲット             |     |
|      | 申請様式－３①     | エリア、ツアー概要、ツアー設計時の配慮点、実現性/体験可能性   |     |
|      | 申請様式－３②     | 基となったツアーの概要と課題認識                 |     |
|      | 申請様式－３（別紙１） | ツアー行程                            |     |
|      | 申請様式－３（別紙２） | 体験エリア、体験概要                       |     |
|      | 申請様式－４      | 販売計画、販売価格、販売チャネル、販売体制、プロモーション計画  |     |
|      | 申請様式－５①     | PT構成員と体制                         |     |
|      | 申請様式－５②     | 連携チームの体制図、造成方針の合意、運営体制の工夫        |     |
|      | 申請様式－６      | スルーガイド担当者、催行・ガイドング計画、ストーリーテリング計画 |     |
|      | 申請様式－７      | 事業スケジュール                         |     |
|      | 申請様式－８      | 地域連携による効果、地域への誘客効果、事業の継続性        |     |
|      | 申請様式－９      | 費用積算書                            | EXL |
| 継続事業 | 申請様式－１      | 過年度事業の振り返りと課題認識                  | PPT |
|      | 申請様式－２      | 販売に向けた今年度の磨き上げ内容                 |     |
|      | 申請様式－３      | 販売計画、販売価格、販売チャネル、販売体制、プロモーション計画  |     |
|      | 申請様式－４①     | PT構成員と体制                         |     |
|      | 申請様式－４②     | 連携チームの体制図、事業の継続性                 |     |
|      | 申請様式－５      | スルーガイド担当者、催行・ガイドング計画、ストーリーテリング計画 |     |
|      | 申請様式－６      | 事業スケジュール                         |     |
|      | 申請様式－７      | 費用積算書                            | EXL |

# 様式記入時の注意点について

青字の説明に従い、記入すべき事項を理解した上で必要事項をご入力ください。

## 本事業の申請様式（※一部抜粋）

## 記入時の注意事項

### ロングストーリーツアー造成事業 新規事業 申請様式－2



|                    |   |
|--------------------|---|
| ツアー名               | ※ツアー名をご記載ください。例)「DISCOVER JOMON 函館1万年の道のり」<br>地域名等は申請様式－3内「実施エリア概要」に記載し、テーマ、ストーリーが伝わることを意識してご記載ください。(40文字以内)  |
| テーマ                | ※ツアーの主題となるテーマをご記載ください。例) 世界遺産に登録された「縄文」文化   |
| ツアーを通じて伝えたいストーリー   | ※今回造成するロングストーリーツアーの体験を通じて、旅行者が会うことができる新しい価値観との出会いの流れや、旅を通じて深めることができる視点等についてご記載ください。<br><br>例) なぜ今、「縄文」が世界遺産に登録されたのでしょうか。縄文の基本は定住にあり、私たちも定住により暮らしています。しかし、私たち人類（ホモ・サピエンス）の歴史は、ほとんどが移動による暮らしでした。定住は縄文時代に始まったばかりですが、その定住の極みである都市文明はもう悲鳴をあげています。移動から定住に代わったことで得られるメリットとデメリット。私たちは、縄文から何を学べるでしょうか。<br>◆ 家族の在り方 ◆ 地域の在り方 ◆ 多様性 ◆ 利他的思想 ◆ 自然との向き合い方と感謝の心 など、まだ知られざる縄文の文化、私たちのルーツに触れる特別な旅のプランをご提供いたします。 |
| ストーリーを通じて伝えたいメッセージ | ※ツアーのストーリーを通じて伝えたいメッセージについてご記載ください。<br>例) 利便性や経済合理性を追求する現代の都市生活において、より豊かになるはずが失われてしまっている本当の豊かさとは何か、縄文時代の生活を振り返ることで、かつて不自由な中にもあった人として生きる中で「真の豊かさ」について見つめ直すきっかけにしたい。  |
| ターゲット顧客            | <p>【ターゲット顧客】</p> <p>※ターゲットとする顧客層をご記載ください。</p> <p>【ターゲット設定理由】</p> <p>※そのターゲット顧客層を設定した理由を、これまでに実施した調査や分析等を踏まえてご記載ください。</p> <p>【ターゲットの規模感】</p> <p>※そのターゲット顧客層の想定される規模感を、裏付けとするデータや調査結果等を踏まえてご記載ください。</p> <p>【ターゲットへのアプローチ方法】</p> <p>※そのターゲット顧客層にアプローチする方法として想定しているものについて、プロモーション手法や販売手法等の視点を踏まえてご記載ください。</p>   |

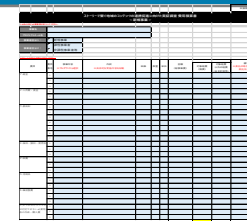
青字で記載している説明書きについては削除のうえ、申請にあたっての内容をご記載ください。

文字サイズは12ポイントを基準に、原則として各記入枠のサイズは変更せずに入力してください。  
※注釈などはそれ未満の文字で記載しても構いません。

黒字で書いている小項目の見出しは削除しないでください。

## 概要版

## 費用積算書



## 申請様式-2

## 申請様式-3①

## 申請様式-3②

ロングストーリーツアー造成事業 新規事業 申請様式-3②

### 図5-11 ヴァグナーの死後と後継者問題

※ 後継者のヴァグナーについて、僕は3回ワグナー展の企画をした。そのワグナー展談にも3回欠けた。また、ヴァグナー展や、邦楽・洋行にわたるの課題を解決した本事業においてどのような発展的な取り組みについて考察し、ご報告したい。

## 申請様式-3 (別紙1)

## 申請様式-3 (別紙2)

## 申請様式-4

## 申請様式-5①

ロングストーリーツアー造成事業 新規事業 申請様式-5①

[illegible]

## 申請様式-5②

## 申請様式-6

## 申請様式-7

## 申請様式-8

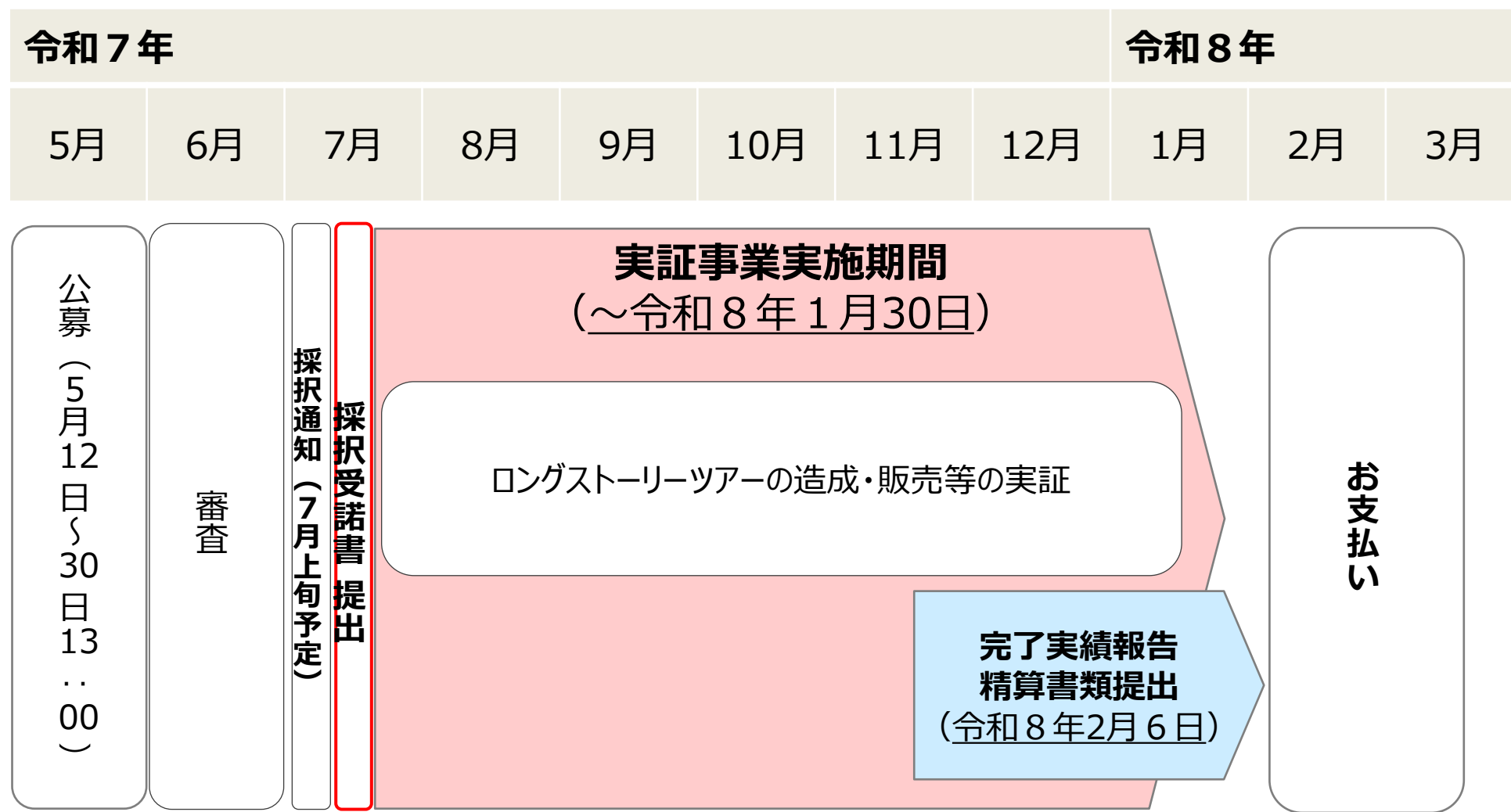
## ロングストーリーツアー造成事業 新規事業 申請様式-8

|                  |   |
|------------------|---|
| 知識管理による成果        | <p>① 7/17のセミナーを前編、後編とする形に改題して実施することが決まっていた。この趣意は、前編「経営」をひとりで話し、後編「経営」に経営者以外を含む地域の人達と一緒に話し、その価値の異なる意見交換の場を創出するところを目的としていた。前編の話し合いの知識が向うよりなるが期待できる。</p> |
| 事業推進による地域への経済的貢献 | <p>② 本事業実施による地域への社会・経済・環境等の観点での効果や、課題解決の可能性等について期待する点の共有に必要である。</p>   |
| 事業の継続性           | <p>③ 本事業終了後の継続的フォローアップが、他方、他行の協力を前提に行うこと、中長期的な視点で認識しておく。なお、実施に向けた連携する主体の明確化、関係人員・役割の明確化等の観点でも必要である。</p>   |



## 5. 精算・報告について

# 報告・精算スケジュール



※採択受諾書の提出日より前に発注・契約・支出を行った経費は支援対象外となりますので、ご注意ください。



## 質疑応答について

ご質問がある場合は「チャット」にてご入力ください。

**ご清聴ありがとうございました**  
**皆さまのご応募お待ちしております**